

市長部局における教育大綱に即した事業取組状況

資料 2

担当課	事業実施有無	実施業務	教育大綱目標
総合政策部			
政策推進課	－	※教育大綱主管課（事務局）	
1 ふるさと納税推進室	○	ふるさと応援寄附事業	⑩子どもの教育環境の整備・充実を図ります
2 市庁舎整備推進室	×		
3 秘書広報課	×		
4 まちづくり支援課	×		
文化観光課	－	※教育委員会活動の点検・評価にて確認済	
総務部			
5 総務課	×		
6 看護専門学校	×		
7 財政課	×		
8 行政経営室	×		
9 管財契約課	×		
10 税務課	○	税務教育事業	②創意工夫し、問題解決できる力を育成します
11 収納・債権対策課	×		
12 システム管理課	×		
市民部			
13 市民課	×		
14 危機管理課	○	こども防災事業	②創意工夫し、問題解決できる力を育成します
15 人権・市民生活課	○	消費者教育推進事業 人権擁護宣言都市推進事業	②創意工夫し、問題解決できる力を育成します ⑦非行・いじめゼロを目指して、家庭や地域ぐるみで学習や啓発に努めます
16 環境課	×		
17 保険年金課	×		
福祉子ども部			
18 福祉政策課	×		
19 援護課	×		
20 障がい福祉課	×		
幼児課	－	※教育委員会活動の点検・評価にて確認済	
21 子ども支援課	○	地域子育て支援拠点事業	⑧親への学習機会の提供と充実を図り、学習成果が活かせる仕組みの構築に努めます
		少子対策事業	⑭学校・家庭・地域の連携強化を図り、子どもの成長を支えます
		・放課後児童健全育成事業 ・放課後児童クラブ施設整備事業	⑭学校・家庭・地域の連携強化を図り、子どもの成長を支えます
		家庭児童相談室運営事業	⑦非行・いじめゼロを目指して、家庭や地域ぐるみで学習や啓発に努めます
22 長寿福祉課	○	高齢者福祉に関する市民啓発	⑥健やかな心を体を育成します
23 介護保険課	×		
24 健康推進課	○	おうみはちまん健やか親子21計画推進事業	⑥健やかな心を体を育成します

都市整備局				
25	土木課	×		
26	管理調整課	×		
27	公園課	○	竹町都市公園整備事業	⑩誰もが生涯にわたり気軽に文化・スポーツにふれることができる機会を充実します
28	駅・周辺整備推進室	×		
29	岡山コミュニティエリア整備推進室	×		
30	都市計画課	○	風景づくり推進事業	⑨近江八幡の自然・歴史・文化を大切に作る心を養い、文化遺産の保存・活用・継承を図ります
31	住宅課	×		
32	建築課	×		
産業経済部				
33	農業振興課	×		
34	農村整備課	×		
35	商工労政課	×		
安土総合支所				
36	住民課	×		
会計管理者				
37	会計課	×		
各種委員会等				
38	議会事務局	○	中学生議会体験事業	⑮子どもの教育環境の整備・充実を図ります
39	監査委員事務局	×		
40	選挙管理委員会事務局	○	明るい選挙出前講座	⑭学校・家庭・地域の連携強化を図り、子どもの成長を支えます
41	農業委員会事務局	×		
教育委員会事務局				
	教育総務課	—	※教育委員会活動の点検・評価にて確認済	
	学校教育課	—	※教育委員会活動の点検・評価にて確認済	
	生涯学習課	—	※教育委員会活動の点検・評価にて確認済	
	生涯スポーツ課	—	※教育委員会活動の点検・評価にて確認済	
水道事業所				
42	上下水道総務課	×		
43	上下水道施設課	×		
医療センター事務部				
44	総務課	×		
45	経営企画課	○	市民公開講座	⑥健やかな心を体を育成します
46	医事課	×		
47	医療安全管理室	×		
48	情報管理課	×		
49	患者総合支援課	×		

教育大綱に即した事業実施担当課数	12
------------------	----

教育大綱に即した事業一覧

担当課	事業名	事業内容	目標	進捗状況	対応する目標
ふるさと納税推進室	ふるさと応援寄附事業	岡山小学校を整備するため、ふるさと納税制度を活用して、寄附の募集を行っている。 岡山小学校に縁のある方や卒業生等を中心に、説明会・案内通知を行い、寄附の使い道に「【特定目的事業】岡山小学校・コミュニティエリア整備事業」を設定し、この事業に集まった寄附金の8割を事業に充当する。	目標金額等の設定はないが、多くの方に協力していただきたい。	寄附状況 【平成27年度】205件/8,874,000円 【平成28年度】92件/4,139,000円	⑮
税務課	租税教育事業	・児童生徒等を対象とした租税教育用参考資料等の配布（小・中学生を対象に協議会が配布） ・租税教室の開催 ・税に関する作品展示 （作品募集及び作品表彰は協議会が実施。小学生は習字、中学生は習字・ポスター・標語、高校生は税に関する作文）  ※本市・東近江市・蒲生郡における国税関係機関、地方税関係機関及び教育関係機関が協力し実施している。	租税教育の推進を図り、租税に関する正しい知識と理解を深める。	【租税教室の開催】 例年、協議会の管内にある小・中学校、高等学校を対象に租税教室を開催。（例年、本市税務課職員が租税教室講師育成研修を受講し、うち市内小学校の2校を担当） 【税に関する作品展示】 例年11月11日から17日までの「税を考える週間」に、市役所及び総合支所ロビーにおいて税に関する作品展示を行い、広く市民に対しても啓発を行っている。	②
危機管理課	子ども防災塾事業	学区まちづくり協議会に委託し、学区内の小学生を対象に避難生活等を体験してもらい、災害時に子どもたちが自分で考え、行動できるように防災意識を形成する。	避難所体験等を行うことにより、大人に頼れない状況になった時には「自分の命は自分で守る」という防災意識を持つきっかけづくりと、参加した子どもたちが、将来、地域の防災リーダーとなるよう防災意識の醸成に努める。	対象学区を一つ決定し、今年度は桐原学区まちづくり協議会と委託契約を締結済み。	②
人権・市民生活課	消費者教育推進業務	消費者教育の推進 * 消費者教育・・・消費者の自立を支援するために行われる消費生活に関する教育（消費者が主体的に消費者市民社会の形成に参画することの重要性について理解及び関心を深める教育を含む。）及びこれに準ずる啓発活動  * 消費者市民社会・・・消費者が個々の消費者の特性及び消費生活の多様性を相互に尊重しつつ、自らの消費生活に関する行動が現在及び将来の世代にわたって内外の社会経済情勢及び地球環境に影響を及ぼし得るものであることを自覚して、公正かつ持続可能な社会の形成に積極的に参画する社会をいう	・自分で考え、行動できる自立した消費者の育成 ・消費者市民社会の形成	平成27年度：消費者教育の実施状況調査（市内、園小中高専門学校を対象） 平成28年度：教員へのヒアリング調査・消費者教育のあり方検討会の実施 平成29年度：教員研修会の実施（自由参加）、消費者教育親子体験型プログラムの実施 等	③
	人権擁護宣言都市推進事業	人権擁護宣言都市推進事業	すべての人々の人権が尊重され、差別のない明るい社会の形成と市民の人権に対する理解と認識を深める。	平成27年度～平成29年度 人権フェスティバル、市民講座、人権の花運動の実施	⑦

子ども支援課	地域子育て支援拠点事業	子育て支援センターや子どもセンターなどの子育て支援拠点において、「0歳児教室」や親自身が自ら企画、実践する「親育ち子育て広場事業」を実施	親の育児力の向上と育児不安解消	各センターで計画的に実施	⑧
	少子対策事業	中学校区別子育て支援ネットワークの開催 地域のまち協担当者、保幼、健康推進課、主任児童委員など子育て支援関係者を構成員とし、子どもセンターを事務局に地域を巻き込んだ子育て支援の課題解決に取り組む。	各中学校区での子育て支援事業の情報交換や事業調整を行いながら、校区別の課題についても共有しその解決に向けて具体的な方策を提案していくことで、校区の子育て支援事業の充実と子育て環境の向上を図る。	H28年度実績 各中学校区×3回 今後は、まち協単位の小学校区ごとのネットワーク強化に取り組む	⑭
	・放課後児童健全育成事業 ・放課後児童クラブ施設整備事業	市内小学校に通学する児童で保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の放課後に適切な遊びや生活の場を提供し、そのための受け皿の確保と環境整備を実施	保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の放課後に適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を目指す	H29年度 24クラブ 利用児童881名 利用率20.8% 今後も利用者増が見込まれ受け皿の確保が必要	⑭
	家庭児童相談室運営事業	虐待防止の啓発、相談対応や学校、地域など関係機関と連携するため、要保護児童対策地域協議会を設置し、虐待の防止、早期発見、重度化を防ぎ児童の命を守る。	すべての子どもの健全な成長、発達を保障するため、児童虐待の未然防止、早期発見につながる地域全体の意識向上と安全な社会の形成	H28実績 児童虐待相談件数 224件 養育相談 165件	⑦
長寿福祉課	高齢者福祉に関する市民啓発	市民が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための地域包括ケアシステムの構築を目的とした下記の市民啓発を、子どもから高齢者まで、また地域住民から企業・介護サービス事業者等を対象に実施している。 ①認知症啓発（認知症の理解と、これに起因する高齢者虐待や消費生活被害等の権利擁護に関すること） ②介護予防啓発（高齢者自身の健康づくりと社会参加の促進） ③市民の死生観の醸成に向けた啓発（在宅療養に関する情報提供と、在宅見取りも含めた介護や終末期のありかたを考える機会の提供）	地域包括ケアシステムの構築	各業務ごとに事業計画を立て、介護保険事業計画（高齢者福祉計画）において進捗管理を行っている。	⑥
健康推進課	おうみはちまん健やか親子21計画推進事業	平成27年度策定の「おうみはちまん健やか親子21計画」に基づき、各課、関係機関等と連携しながら取り組みを実施。 (別添資料参照)	子どもが自ら学び健康づくりに取り組む ①子供が将来にわたって健康を維持し、いきいき過ごすための土台ができる。 ②子どもが自分を大切にできる（自己肯定感を育む）	別添資料参照	⑥
公園課	竹町都市公園整備事業	竹町地先に「子どもから高齢者までが利用できる健康増進のための運動公園」を基本コンセプトとした竹町都市公園（健康ふれあい公園）について、公園全体を4期に分けて整備を行う。 ・第1期工事・・・プール棟（平成29年4月28日竣工） ・第2期工事・・・屋根付き多目的広場（平成30年度～平成31年度整備予定） ・第3期工事・・・児童遊戯場、クラブハウス等（平成31年度～平成32年度整備予定） ・第4期工事・・・サッカー場、グラウンドゴルフ場（平成32年度～平成33年度整備予定）	平成33年度を目標に公園全体の整備を行なう。	平成27年度より第1期工事として、近江八幡市環境工ネルギーセンターからの余熱を利用したプール棟の建設に着手し、平成29年4月28日に竣工、運営準備を経て、平成29年6月1日より指定管理者による運営を開始した。今後、国の社会資本整備総合交付金を最大限活用した中で、平成33年度の公園全体の完成を目指して、引き続き第2期工事以降の整備に取り組んでいく。	⑪

都市計画課	風景づくり推進事業	<p>市民の自主的な風景づくりを推進し、風景づくり条例と景観法を活用したまちづくりを行っていくため、次の基本方針を掲げています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 水郷と一体となった美しい四季折々の自然風景の保全・再生</li> <li>2. 自然と融合した伝統的な農村集落や沖島の漁村、ふるさとの風景の保全・再生</li> <li>3. 長い歴史の中で、人々が誇りと愛着をもって積み重ねてきた歴史的・文化的風景の継承・再生</li> <li>4. 新たな活力と魅力を創造する街なみの風景の創出</li> </ol> <p>また、互いに異なった顔や風土を保ちながら隣接し合う7つの風景ゾーンに市域を区分し、それぞれの特性に応じた取組を進めるため、風景を構成する重要な要素や建築デザイン等の配慮事項をゾーンごとに明らかにして地域別計画を策定しています。</p> <p>こうした地域の特性に合った風景を、これまでの取組を継承しつつ風景を活かした誇りあるまちづくりを推進する。</p>	本市には诗情あふれる風景がたくさんあります。このような地域固有の自然や伝統文化を優れた風景とともに継承し、人々が誇りを持って暮らすことができるまちづくりを目指しています。	風景づくり懇談会の開催や風景づくりワークショップの実施。 各学校にて総合的な学習における風景をテーマにした授業への参加。	⑨
議会事務局	中学生議会体験事業	公職選挙法改正に伴う選挙権年齢の引き下げにより、市内中学生を対象に、市議会をより身近に感じてもらうため、また近江八幡市をより明るく住みよいまちにするために、参加者それぞれが、地域の身近なまちづくりのテーマを考え、質問をつくり、議場で実際に発言する「近江八幡市中学生議会体験事業」を開催した。	まちづくりや政治に対する興味・関心の向上をはかり、学校生活や地域活動等への反映を促すとともに、中学生の目線で考えること、そしてその発想を将来の市政発展に活かしていくことを目的とする。	H28年度は実施済み。H29年度以降の開催は未定。	⑮
選挙管理委員会事務局	明るい選挙出前講座	近年の選挙における若い世代の投票率が低い状況にある中、滋賀県選挙管理委員会、滋賀県明るい選挙推進協議会、近江八幡市選挙管理委員会、及び近江八幡市明るい選挙推進協議会が学校教育との連携を図りながら、小学校高学年、中学校、高等学校及び特別支援学校の児童、生徒を対象に、教育の現場において選挙の意義や制度等について講演等を実施することにより若年層に対する早期啓発を図る。	地域の方々（市明るい選挙推進協議会、市選挙管理委員会）が学校と連携し、児童・生徒に選挙制度や投票の仕方を教え、有権者となった際の投票行動につなげる。	平成28年度 3校 平成29年1月23日 北里小学校6年生（46名） 平成29年2月3日 金田小学校6年生（150名） 平成29年2月8日 岡山小学校（43名）	⑭
経営企画課	市民公開講座	健康に関するさまざまなテーマで、「市民公開講座」と題して啓発活動を行っています。 講演や、健康相談・指導、簡単な検査、オペ手技体験など、病院医師や看護師、コメディカル、事務員等の医療スタッフチームとして取り組んでいます。	市民の健康増進を図り、健康づくりの知識の向上を目的として、啓発活動を行う。 また、地域から信頼される病院づくり、医療センター職員と地域住民や地域の医療関係従事者等との交流、院内職員同士のコミュニケーション向上、チーム医療の充実も同時に目的としている。	平成28年度は、「禁煙啓発」、「心臓血管外科」、「慢性腎不全」、「糖尿病」、「小児外科」、「腎移植」、「脳卒中」の計7診療科の講座を実施しました。	⑥